若者のすべて（1960）

ROCCO E I SUOI FRATELLI

メディア	映画
ジャンル	ドラマ
製作国	イタリア／フランス
色彩	B&W
時間	177分
初公開日	1960/12/27
公開情報	イタリフィルム
映倫	G
リバイバル	1982/06［東宝東和］ 2016/12/24［アーク・フィルムズ＝スターキャット］（デジタル完全修復版）

【解説】

巨匠ヴィスコンティが悠揚迫らぬタッチでつづる、兄弟愛の大ロマンである。南部で貧窮にあえいでいたパロンディ家は、先に北部の大都市ミラノに出稼ぎに来ていた長兄ヴィンチェを頼って、老いた母と兄弟４人でやって来る。長兄には同郷出身の婚約者ジネッタ（カルディナーレ）がいたが、田舎出の彼らに対する風当たりは厳しいものだった。次兄シモーネ（サルヴァトーリ）は三男のロッコ（ドロン）と共にプロ・ボクサーを目指しジムに入ったが、娼婦ナディア（ジラルド）に夢中になり、自らその可能性を潰して、自虐の一途を辿り（バカンス旅行の豪華な園遊会を開くホテルを前にたたずむ二人が妙に寒々しかったのが記憶に残る）、ナディアは突然彼の前から姿を消す。一方ロッコはクリーニング店で地道に働くが徴兵され、寄宿舎へと赴くのだった。その後ロッコは寄宿地で偶然にナディアと出会い、ロッコの優しさに触れた彼女は急速に彼と愛し合うようになる。しかしそれに嫉妬したシモーネは仲間を引き連れ、ロッコの目の前で彼女を犯してしまう（まさに圧巻の場面！）。ナディアは愛するロッコの前での辱めに心深く傷つき、再び街娼へと逆戻りし、結局シモーネと退廃的な生活を送っていくのだが……。このネオ・レアリズモの総集編のような壮大な叙事詩を放ってのち、ヴィスコンティは、より典雅で耽美的かつ様式的な、貴族階級を描く独自の世界に没入していくことになる。

【クレジット】

監督	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti
製作	ゴッフリード・ロンバルド	Goffredo Lombardo
原作	ジョヴァンニ・テストーリ	Giovanni Testori
原案	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti
	ヴァスコ・プラトリーニ	Vasco Pratolini
脚本	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti
	スーゾ・チェッキ・ダミーコ	Suso Cecchi d'Amico
	パスクァーレ・フェスタ・カンパニーレ	Pasquale Festa Campanile
	マッシモ・フランチオーザ	Massimo Franciosa
	エンリコ・メディオーリ	Enrico Medioli
撮影	ジュゼッペ・ロトゥンノ	Giuseppe Rotunno
音楽	ニーノ・ロータ	Nino Rota
出演	アラン・ドロン	Alain Delon
	アニー・ジラルド	Annie Girardot
	レナート・サルヴァトーリ	Renato Salvatori

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

クラウディア・カルディナーレ	Claudia Cardinale
カティーナ・パクシヌー	Katina Paxinou
アドリアーナ・アスティ	Adriana Asti
シュジー・ドレール	Suzy Delair
ニーノ・カステルヌオーヴォ	Nino Castelnuovo

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.